

まい 埋やちよ

No. 43

千葉県八千代市
埋蔵文化財通信
2020. 5. 15
(令和2年)

令和元年度を振り返って

本号では令和元年度の事業内容と民間発掘会社によって行なわれた調査の成果についてご報告します。

発掘調査

発掘調査は、市内遺跡発掘調査事業として15遺跡17地点での確認調査が八千代市教育委員会（以下市教委）によって、民間開発を原因とした7遺跡7地点での本調査が市教委および民間調査組織によって行なわれました。個々の調査内容は第1表・第2表をご覧ください。

整理作業・報告書刊行

整理作業では平成30年度に実施した市内遺跡確認調査13遺跡17地点の本整理、令和元年度に調査が行なわれた白幡前遺跡^{しらはたまえ}h地点と神明前遺跡^{しんめいまえ}b地点の本整理が市教委によって行なわれ、それぞれ発掘調査報告書が刊行されました。また、民間調査組織によって調査が行なわれた麦丸台^{むぎまるだい}第2塚群^{むぎまるみやまえかみ}、および麦丸宮前上遺跡^{むぎまるみやまえかみ}f地点も本整理が行なわれ、それぞれ発掘調査報告書が刊行されました。個々の報告の概要は第3表・第4表をご覧ください、以下では注目すべき成果に触れていきたいと思えます。

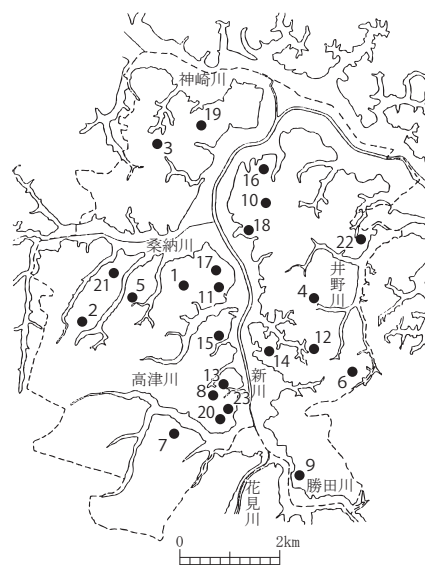
注目すべき成果

麦丸台第2塚群の存在はこれまで知られていませんでした。ところが、麦丸台遺跡d地点として確認調査を行なったところ、中近世と考えられる2基の塚を発見することができ、本調査を行なうこととなりました。

麦丸宮前上遺跡f地点では古墳時代前期前半（約1,750年前）の土製^{どせい}勾玉^{まがたま}（第2図7）が堅穴建物の床面から、そして甕形土器^{かめがた}（煮炊き用に使った土器）が堅穴建物の下層から出土しました（第2図1、写真1下）。さらに、この堅穴建物の上層からは古墳時代後期（約1,500年前）の土器（第2図2～6、写真1上）も多数発見されました。このことから、古墳時代前期前半に作られた堅穴建物はその後250年かけても埋まりきらず、250年後の人々によって土器捨て場として再利用されたと考えられます。

神明前遺跡b地点では、これまで堅穴建物と

いったヒトが生活していた集落があったことを示すような遺構が発見されていませんでした。ところが、今回の調査によって小型ながら古墳時代終末期（約1,400年前）の堅穴建物が1棟確認され、同じ時期の



1. 麦丸台遺跡（麦丸台第2塚群）
2. 内野南遺跡
3. 神明前遺跡
4. 上高野大山遺跡
5. 大和田新田芝山遺跡
6. 上谷津台南遺跡
7. 内込遺跡
8. 北裏畑遺跡
9. 勝田大作遺跡
10. 大山遺跡
11. 菅地ノ台遺跡
12. 二重堀遺跡
13. 川崎山遺跡
14. 殿内遺跡
15. 白幡前遺跡
16. 逆水遺跡
17. 麦丸宮前上遺跡
18. 米本城跡
19. 東山久保遺跡
20. 小坂橋遺跡
21. 吉橋新山遺跡
22. 天神遺跡
23. 上の山遺跡

第1図 遺跡の位置

第1表 令和元年度に市内所在遺跡で行なわれた確認調査一覧

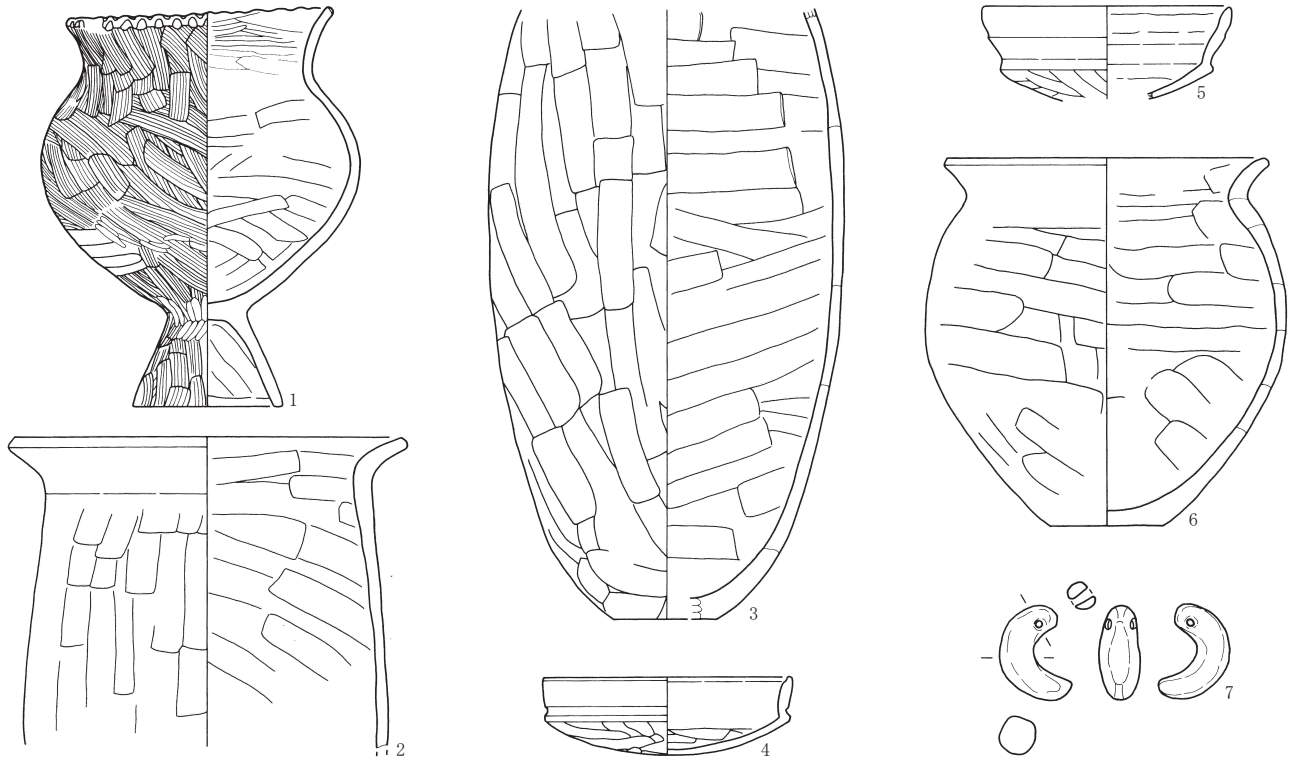
遺跡名(地点)	期間	面積	調査概要	備考
むぎまるだい 麦丸台遺跡d地点	4/23～5/15	328㎡/3,100㎡	遺構：中近世塚2基 遺物：縄文土器、古墳時代土師器	本調査へ
うちのみなみ 内野南遺跡j地点	4/27～6/6	16㎡/16㎡	遺構：なし 遺物：なし	
しんめいまい 神明前遺跡b地点	5/7～5/17	291.311㎡/2,300㎡	遺構：古墳時代堅穴建物1棟 遺物：奈良・平安時代土師器・須恵器	本調査へ
よしほしんやま 吉橋新山遺跡b地点	5/20～5/23	70㎡/720㎡	遺構：なし 遺物：なし	
かみやつだいみなみ 上谷津台南遺跡j地点	5/20～6/4	436㎡/7,152.78㎡	遺構：なし 遺物：なし	
かみこうやおおやま 上高野大山遺跡b地点	6/7～6/17	294㎡/2,480㎡	遺構：なし 遺物：縄文土器	
おおおだしんでんしほやま 大和田新田芝山遺跡h地点	7/1～7/9	52㎡/554.55㎡	遺構：なし 遺物：奈良・平安時代土師器	
てんじん 天神遺跡a地点	7/5～7/29	168㎡/2,375㎡	遺構：縄文時代早期炉穴4基・包含層1か所、奈良・平安時代堅穴建物1棟、中近世溝6条・粘土貼土坑1基・掘立柱建物1棟・土塁1か所 遺物：縄文早期土器・石器、奈良・平安時代土師器、中近世土器	
かつかつだい 上谷津台南遺跡k地点	7/22～7/25	96㎡/991㎡	遺構：なし 遺物：縄文土器、奈良・平安時代土師器、中近世陶磁器	
うちごめ 内込遺跡e地点	8/8～8/8	8㎡/95.54㎡	遺構：古墳時代堅穴建物1棟 遺物：縄文時代石器、古墳時代土師器、中近世陶磁器	保存へ
きたうらた 北裏畑遺跡i地点	8/21～8/27	98㎡/942.16㎡	遺構：なし 遺物：なし	
むぎまるだい 麦丸台遺跡e地点	8/29～9/6	62㎡/600㎡	遺構：なし 遺物：なし	
うえやま 上の山遺跡d地点	9/17～10/3	248㎡/3,037.38㎡	遺構：縄文時代土坑1基、弥生時代堅穴建物5棟、奈良・平安時代堅穴建物2棟 遺物：弥生土器、奈良・平安時代土師器、中近世陶磁器	本調査へ
かつただいさく 勝田大作遺跡e地点	11/5～11/19	581㎡/5745.91㎡	遺構：縄文時代陥穴1基 遺物：旧石器時代石器、縄文土器、縄文時代石器、古墳時代土師器、中近世陶磁器	本調査へ
おおやま 大山遺跡e地点	11/25～11/29	123.5㎡/1,258.2㎡	遺構：弥生時代堅穴建物3棟・土坑1基 遺物：縄文土器、弥生土器	本調査へ
かつただい 勝田大作遺跡f地点	12/16～12/23	252㎡/2442.42㎡	遺構：なし 遺物：縄文土器	
すげちだい 菅地ノ台遺跡f地点	12/17～12/20	120㎡/991㎡	遺構：縄文時代土坑1基、奈良・平安時代堅穴建物2棟、掘立柱建物2棟 遺物：奈良・平安時代土師器	協議中
ふたえぼり 二重堀遺跡h地点	1/15～2/10	449㎡/4339.75㎡	遺構：縄文時代堅穴建物2棟・土坑14基 遺物：縄文時代土器・石器	本調査へ
かわさきやま 川崎山遺跡x地点	2/20～2/25	88㎡/780㎡	遺構：なし 遺物：奈良・平安時代土師器、中近世陶磁器	
とのうち 殿内遺跡h地点	3/3～3/6	26㎡/258㎡	遺構：奈良・平安時代堅穴建物2棟・土坑2基 遺物：奈良・平安時代土師器・須恵器	保存へ

第2表 令和元年度に市内所在遺跡で行なわれた本調査一覧

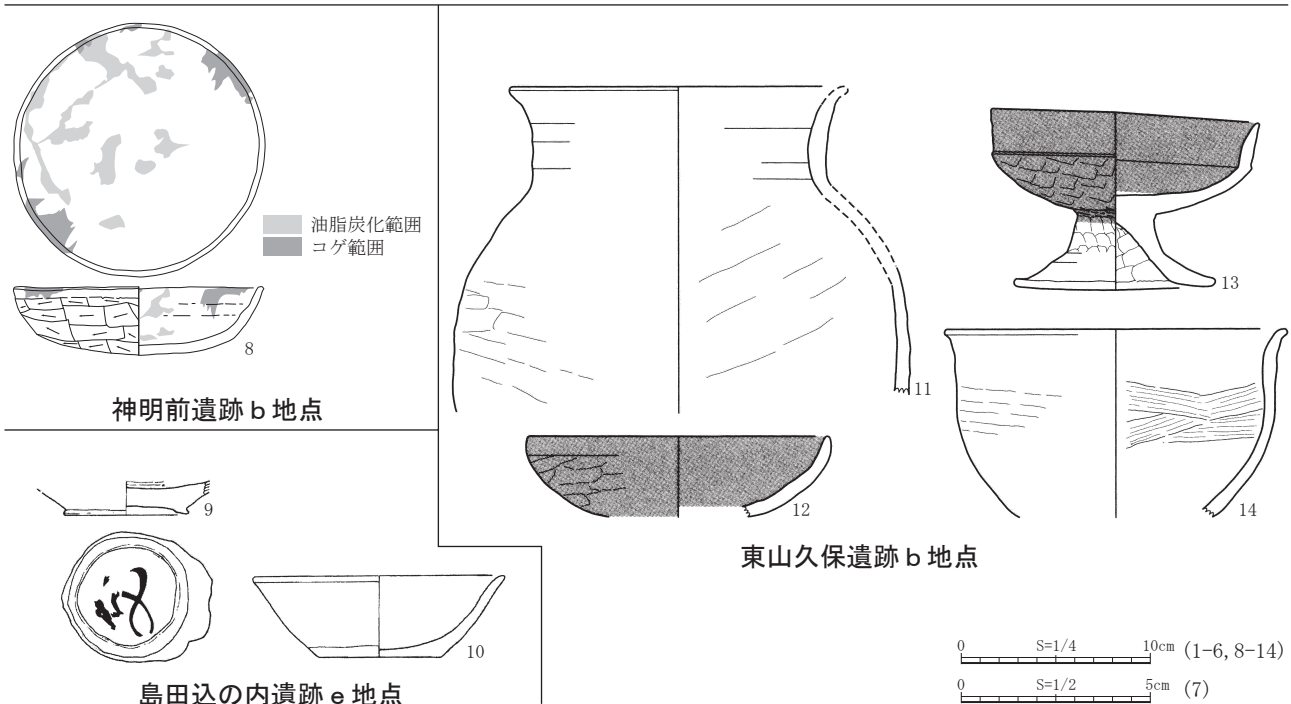
遺跡名(地点)	期間	面積	主な遺構・遺物	備考
しろはちまき 白幡前遺跡h地点	4/15～6/28	300㎡	遺構：縄文時代堅穴建物1棟、古墳時代堅穴建物2棟、奈良・平安時代溝跡1条、中近世道路状遺構1条・土坑2基 遺物：縄文土器、古墳時代土師器・石製模造品、奈良・平安時代土師器・須恵器	民間開発等
さかきみず 逆水遺跡j地点	6/12～7/11	340㎡	遺構：弥生時代後期堅穴建物1棟、古墳時代前期以前土坑1基、古墳時代前期堅穴建物1棟・土坑1基・溝1条・性格不明遺構1基 遺物：旧石器時代石器、縄文土器、弥生土器、古墳時代土師器	不特定遺跡
むぎまるだい 麦丸台第2塚群	7/8～7/19	527㎡	遺構：中近世塚2基 遺物：縄文土器、奈良・平安時代土師器	民間開発等 (民間調査組織による調査)
しんめいまい 神明前遺跡b地点	8/20～9/13	271.93㎡	遺構：古墳時代終末期堅穴建物1棟 遺物：古墳時代土師器、奈良・平安時代土師器・須恵器	民間開発等
むぎまるだい 麦丸宮前上遺跡f地点	9/2～10/4	490.96㎡	遺構：縄文時代陥穴1基・土坑6基・ピット6基、古墳時代前期堅穴建物2棟・土坑1基、中近世土坑8基・ピット7基・溝跡1条 遺物：縄文土器、弥生土器、古墳時代土師器・土製勾玉・軽石、奈良・平安時代須恵器、中近世陶磁器	民間開発等 (民間調査組織による調査)
かつただい 勝田大作遺跡e地点	11/20～11/21	16㎡	遺構：縄文時代陥穴1基 遺物：なし	民間開発等
よなもとじょうせき 米本城跡b地点	12/24～2/10	500㎡	遺構：中近世土塁1条・溝3条・ピット7基 遺物：中近世陶磁器・土器・土製品・鉄器	民間開発等

第3表 令和元年度に刊行された市内所在遺跡の報告書一覧(1)

書名	主な内容
麦丸台第2塚群発掘調査報告書	第2表参照
麦丸宮前上遺跡f地点発掘調査報告書	第2表参照
千葉県八千代市 不特定遺跡発掘調査報告書VI	東山久保遺跡b地点 遺構：古墳時代後期竪穴建物2棟・土坑1基 遺物：縄文土器・石器，古墳時代土師器
	小板橋遺跡c地点 遺構：時期不明溝4条・土坑3基 遺物：縄文土器，弥生土器，時期不明土師器，近現代ガラス瓶



麦丸宮前上遺跡 f 地点



神明前遺跡 b 地点

東山久保遺跡 b 地点

島田込の内遺跡 e 地点

0 S=1/4 10cm (1-6, 8-14)
0 S=1/2 5cm (7)

第2図 令和元年度に報告された遺跡から出土した遺物

第4表 令和元年度に刊行された市内所在遺跡の報告書一覧(2)

書名	主な内容
千葉県八千代市 神明前遺跡b地点	第2表参照
千葉県八千代市 白幡前遺跡h地点	第2表参照
千葉県八千代市 市内遺跡発掘調査報告書 令和元年度	保品南遺跡c地点、川崎山遺跡u地点、南海道遺跡c地点、島田込の内遺跡e地点、大山遺跡d地点、池の台遺跡i地点、米本城跡a地点、米本城跡b地点、白幡前遺跡g地点、川崎山遺跡v地点、高津新田遺跡f地点、白幡前遺跡h地点、新林遺跡j地点、高津梅屋敷遺跡e地点、逆水遺跡j地点、川崎山遺跡w地点、麦丸宮前上遺跡f地点



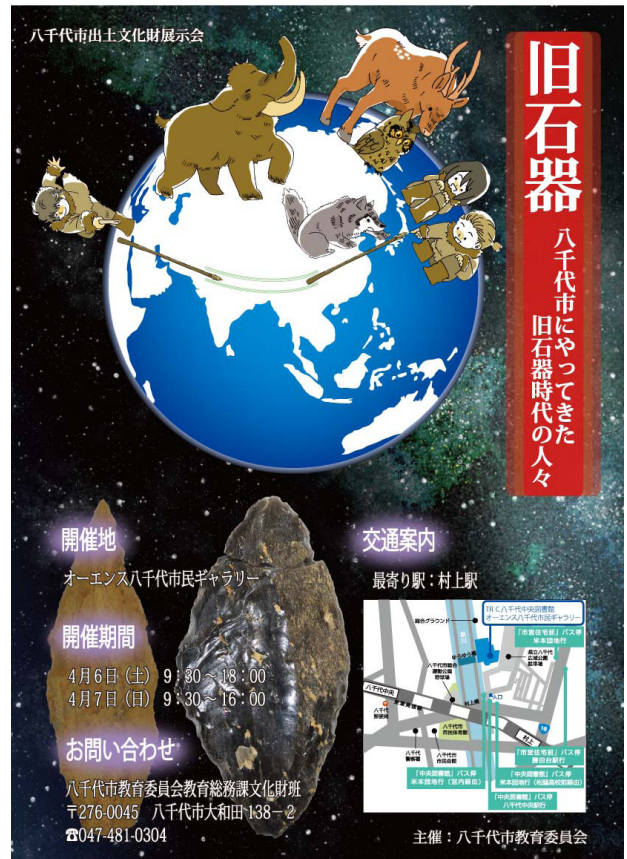
写真1 麦丸宮前上遺跡 f 地点土器出土状況

完形の坏形土器(第2図8)や、奈良・平安時代の土師器・須恵器といった土器の破片も出土しました。このことから、神明前遺跡には古墳時代終末期～奈良・平安時代にかけての集落が存在する可能性が明らかとなりました。

東山久保遺跡 b 地点は平成17年1月24日～2月22日にかけて発掘調査が行なわれました。小規模な調査ではありましたが、その結果、古墳時代後期後半(約1,450年前)の竪穴建物から多数の土器が出土し、大きな成果となりました(第2図11～14)。

普及・啓発事業

平成31年4月6～7日の期間で、オーエンス八千代市民ギャラリーにて出土文化財展示会



第3図 文化財展示会のポスター

「八千代市にやってきた旧石器時代の人々」を開催し、数万年前に八千代市域で生活していた人々が作った石器を659名の方々にご覧いただきました。今年度も展示会を開催し、市民の方々に八千代市から出土した文化財をご覧いただく予定ですので、ご期待ください。

埋(まい)やちよ No.43
—千葉県八千代市埋蔵文化財通信—

令和2年5月15日

編集・発行 八千代市教育委員会



文化・スポーツ課文化財班

八千代市大和田138-2

☎276-0045 ☎047(481)0304